PET 2001

Microcomputer



commodore

The Micro Electronics

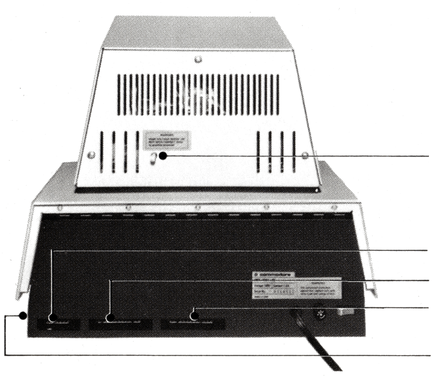
●キーボード：64 ASCII下段フルセット。64グラフィックキー、ニューメリック及びファンクションキー。フィールド反転キー。スクリーン・コントロール及び編集機能キー。クリヤー。画面イレース。カーソルシフトキー・挿入キー。削除キー。

●カセット：記録方式ーコモドール社開発の高速度記録方式。テープは標準オーディオ用カセットテープ



高解像・高精度・高能力
IEEE-488バス標準装備

Microcomputer
PET 2001

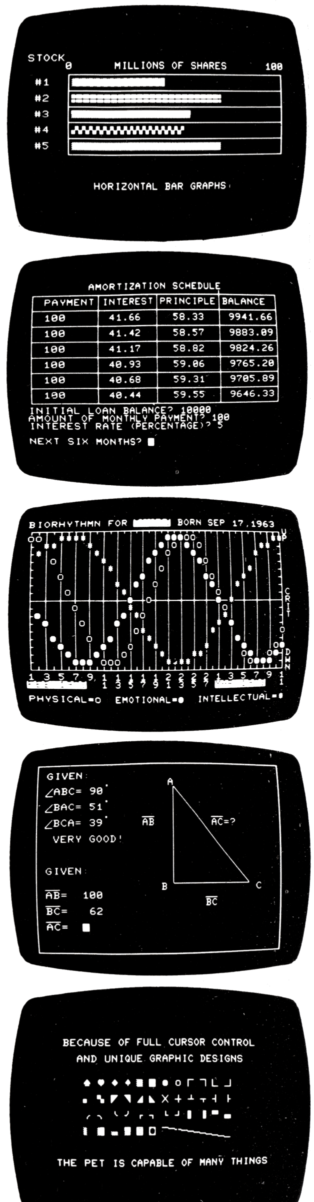


●**プロセッサー部**：RAM 8Kバイト内蔵（32Kまで外部にて拡張可能。ROM14Kバイト（12K BASIC, 1Kオペレーティング・システム 1K自己診断プログラム）、演算精度10桁フル・フローティング。

●**電源**：AC 100V, 50/60Hz 1.3A



APPLIC

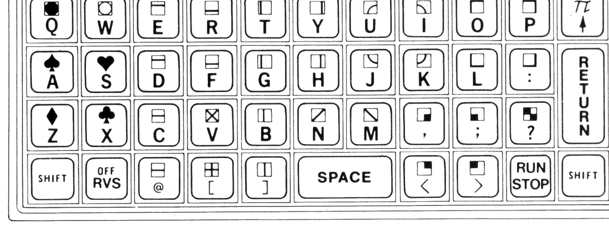


豊富なソフトウェア・ライブラリー

ゲームから複雑な計算まで、豊富なソフトウェアが揃っています。また、コモドールでは、皆様から優秀なプログラムの買上げも致しております。
詳しくは最寄のCommodore PET shopか弊社営業部に御問合わせください。



KEYBOARD

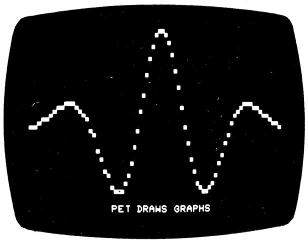


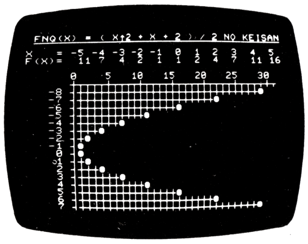
多様な機能をコンパクトに集約

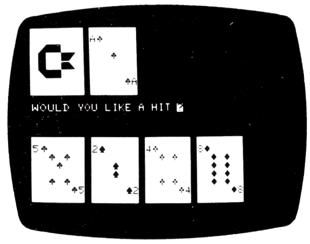
══ゲームから複雑な科学計算まで、コード1本でスイッチ・オン。待ち時間ゼロで12K BASICが使えます══

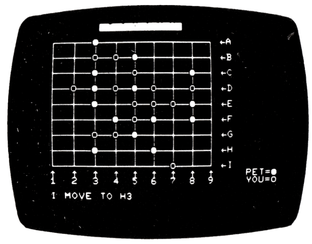
CATION

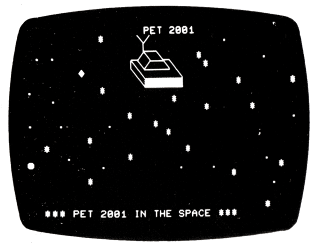
ALL IN ONE

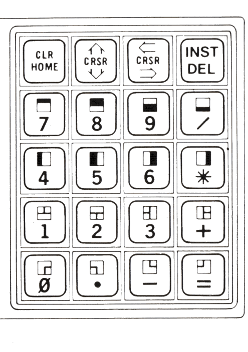












Commodore BASIC

12K BASICがROMに書き込まれています。スイッチを入れれば、すぐにBASICが使えます。BASICをRAMにLOADする必要もありません。また、将来周辺機器を追加しても、そのコントロールは、既に12K BASICに入っているコマンドにより可能です。

拡張性

PET2001には、以下の4種類のインターフェースが内蔵されており、周辺機器は接続するだけで使えます。

IEEE-488バス(15台迄の周辺機器を同時に或は別個にコントロール可能)

外部メモリー拡張バス(32K迄拡張可能)

パラレル・ユーザー・ポート

セカンド・カセット・インターフェース(DATASETTE 6500)

計時機能

デジタル・クロック機能が内蔵されています。計測器から定時的にデータを読み込む場合などに便利です。TI$＝〝時々分々秒々〃で好きな時間にタイマーをセットすることができます。1/60秒までカウント可能です。たとえば、

```
100 A=TI
110 IF TI－A<120 THEN GOTO 110
```

とすることにより、110番地時点で2秒間次の番地への移行をストップします。

グラフィック機能

64個のグラフィックキーを持っており、フィールド反転キーと併用することにより、128種類のグラフィック機能をご使用いただけます。

演算精度

MOS テクノロジー社(コモドールの半導体製造部門)のCPU、MCS-6502を使用しており、有効桁数はフローティング・デシマル付で、10桁です。また、指数は±38まで使用可能です。

関数ファンクション

12種類の関数ファンクションがROMに書き込まれており、複雑な計算を解くプログラムも、この機能により非常に簡単になります。$\sqrt{30}$も、? SQR (30)で簡単に求められます。

ALL IN ONE

14K ROM、8K RAM、カセット、CRT、電源などが全部一体になっており、電源コードのジャングルは昔の話です。

カーソル・コントロール・キー

プログラムの一部訂正などに非常に便利なキーであり、しかも、プログラム内でも使用できます。

[CLR HOME] カーソルをホーム・ポジションに戻す。

[CRSR ⇧⇩] カーソルを下方向へ1行移す。

[CRSR ⇦⇨] カーソルを右方向へ1キャラクター移す。

[INST DEL] カーソルの左側の1キャラクターを削除し、カーソルの位置及びそれに続くキャラクターを左方向に1キャラクターずつ移す。

[SHIFT] [CLR HOME] CRTをクリヤーし、カーソルをホーム・ポジションに戻す。

[SHIFT] [CRSR ⇧⇩] カーソルを上方向へ1行移す。

[SHIFT] [CRSR ⇦⇨] カーソルを左方向へ1キャラクター移す。

[SHIFT] [INST DEL] カーソルの位置に1字挿入するために、スペースをあける。

簡単な操作

プログラムのLOADが非常に簡単になっています。まず、[SHIFT] キーを押しながら [RUN STOP] を押すだけです。もちろん、プログラム名でLOADすることもできます。LOAD〝プログラム名〃で、そのプログラムが仮にカセットテープの3番目のプログラムであっても、そのプログラムだけをLOADすることができます。プログラムをカセットに記録するのも簡単です。SAVE〝プログラム名〃で、あとはPET2001の指示に従い、カセットのプレイとレコード・ボタンを一緒に押すだけです。

カタカナ

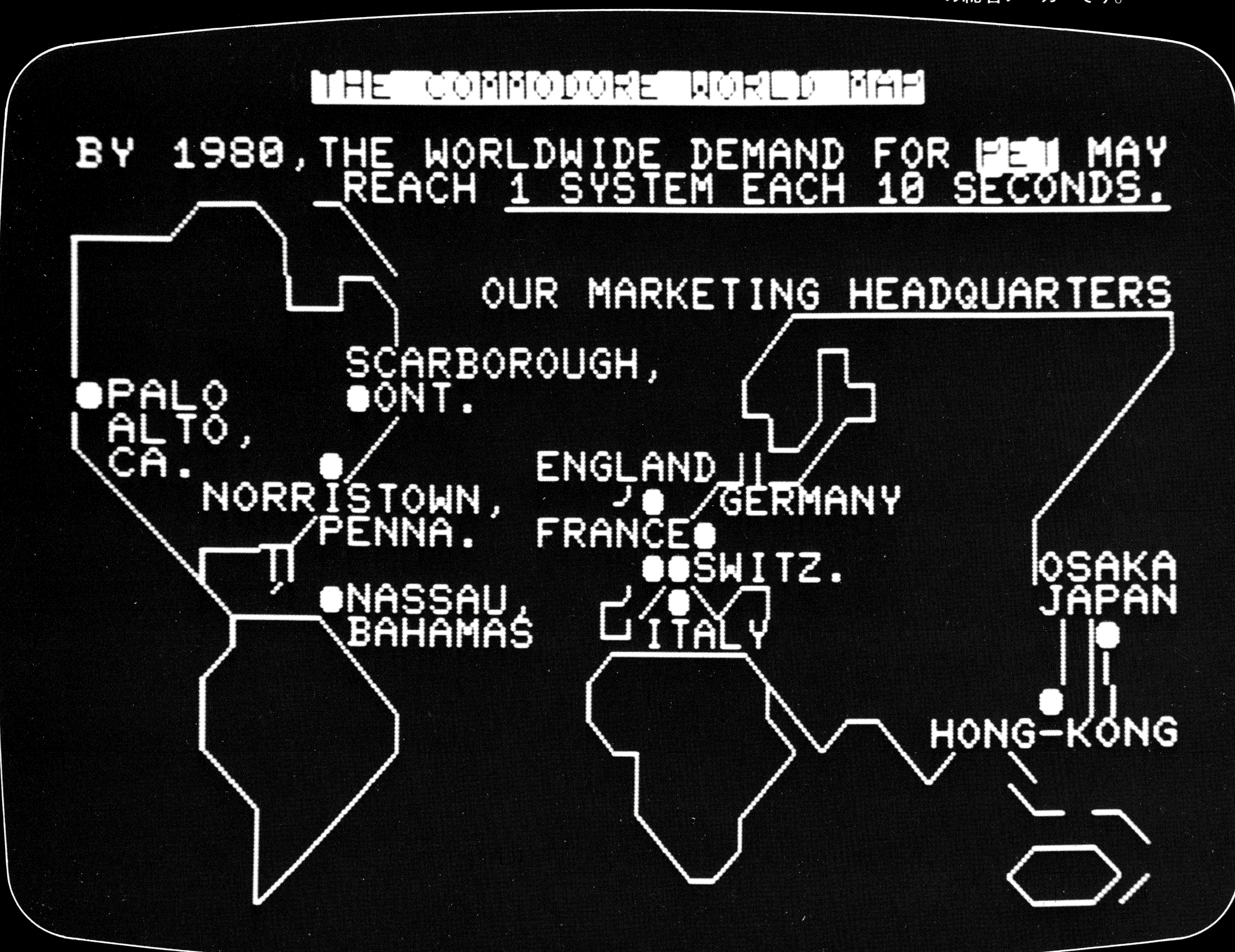
PET2001には、アルファベット(大・小文字)、数字及びグラフィックのキャラクター・ジェネレーターが入っていますが、片仮名用のキャラクター・ジェネレーター(オプション)と入れ代えることにより、片仮名、アルファベット(大文字のみ)、グラフィック及び数字がご使用いただけます。

高い解像度から生まれる鮮明画像

ビデオ・ディスプレイ

高解像度　白黒9インチCRT
1000キャラクター(40キャラクター、25行)
8×8 ドットマトリックス、白黒反転機能付
自動スクローリング、点滅カーソル
フル・カーソル・モーション・コントロール

commodoreとは？
下の世界地図にその一部が示されるように、世界の各地に9工場、15支店を持つCommodoreは、マイクロコンピューターを初め、デジタル時計・電卓etcを半導体から一貫生産するマイクロ・エレクトロニクスの総合メーカーです。



（主要ステートメント/コマンドの使用例）

コマンド/ステートメント	プログラム例	解説
LET.	10 LET A=10	(LETは省略可能) Aを10とする。
	20 LET A$="ABCD"	(LETは省略可能) A＄(文字変数)をABCDとする。
PRINT	30 PRINT A,A$	10及び20番地で定義されたA及びA＄を、フォーマッティッグ後CRTに印字する。
		(PRINTの代りに？で代用可能)
TI	40 B=TI	変数BをTI (PETに内蔵されているタイマー)にセットする。
IF‥THEN, GOTO	50 IF TI-B<120 THEN GOTO50	待合わせルーチン(50にて、プログラムは２秒間ストップ)
FRE	60 PRINTFRE(0)	使用可能なメモリー容量をCRTにプリント。
NEW	70 NEW	プログラムをメモリーから消去
INPUT	10 INPUT P,Q,R	変数を３個インプットする。
	20 PRINT P",",Q",",R	
SQR, INT, ↑	30 S=SQR(P)*(INT(Q*10)/10)*(R↑3)	Sの定義
	40 PRINT S	Sをプリントする。
LIST	50 LIST	プログラムをCRT上にリストする。
END	60 END	プログラムの実行を停止する。
FOR, STEP	10 FOR X=0 TO 90 STEP 10	ループ命令、FORとNEXTにはさまれたプログラムを繰返し、0から90まで実行。
		但し、0の次に10そして20へと10おきに実行する。
SIN, π	20 PRINT "SIN("X")=";SIN(X*π/180)	SIN Xとプリントし、その横にSIN Xの値をプリントする。
NEXT	30 NEXT X	(Xは省略可能)
OPEN	10 OPEN 3,2,1	セカンドカセット(デバイス＃2)用に
		ロジカルファイル３を書込み用(1)にオープンする。(読み出し用の場合は0)
	20 FOR J=1 TO 20	
PRINT #	30 PRINT#3,J	ロジカルファイル３経由でJの値をデバイスに書き込む。
	40 NEXT J	
CLOSE	50 CLOSE 3	ロジカルファイル３を閉じる。
	1000 FOR I=1 TO 9	
STR $	1010 A$=RIGHT$(STR$(I*2),1)	変数1＊2を文字列とし、１位の桁をA＄とする。
CHR $	1020 PRINT A$+CHR$(64+I)	A＄とASCIIコードに対応するキャラクターをプリントする。
	1030 NEXT	
GET	200 GET A$:IF A$="" THEN 200	キーボードから文字変数を入力：入力がなければループ
	210 IF A$=" " THEN PRINT "GOOD"	キーボードからスペースを入力するとGOODをプリントする。
	220 IF A$="0" THEN PRINT "BEST"	キーボードから0を入力するとBESTをプリントする。
	230 GOTO 200	
DIM	10 DIM A(9,9)	配列 A(9,9)を設定。
	20 FOR I=1 TO 9	
	30 FOR J=0 TO 9	
	40 A(I,J)=10*I+J	配列 A(I,J)に10＊I＋Jを書込む。
	50 PRINT A(I,J)	配列 A(I,J)をプリント。
	60 NEXT J:PRINT:NEXT I	
	10 A$="OREMODCOM"	A＄の文字列をOREMODCOMに設定。
RIGHT $	20 B$=RIGHT$(A$,3)	A＄の右より３番目から右に３個の文字列をB＄とする。
MID $	30 C$=MID$(A$,4,3)	A＄の左から４番目より右に３個の文字列をC＄とする。
LEFT $	40 D$=LEFT$(A$,3)	A＄の左より３個の文字列をD＄とする。
	50 PRINT B$+C$+D$	B＄、C＄、D＄をプリントする。

commodore — The Micro Electronics

コモドール・ジャパン株式会社

大阪市旭区生江1丁目8番14号　〒535
電話 (06) 922—7781

名古屋市中区大須３丁目30番86号
（名古屋店）
九十九電機株式会社
電話 (263) 1655・1656